NEW

御堂筋

CITY PAPER

昭和45年10月5日創刊
株式会社ファッションビジネス
発行・編集　深　堀　正　晶
〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目9番24号
Studio南船場801号
TEL:06-6260-0071　FAX:06-6260-0037
http://mido-suji.com
E-mail : voice@mido-suji.com

掲載記事、写真、イラスト等の無断掲載を禁じます。

目　次

◆言の葉、音と楽
◆なにわ人物誌　千利休
◆大阪文化再発見
◆美しく　力強く　生きる

2008.5.13.Tuesday New Open
K·C·PURRE
大阪心斎橋のHair Make Salon K·C·PURRE が移転し、ニューオープン。
厳選されたサロンのみ取り扱えるフランス・パリの「KERASTATE」とコラボレートしたスパ・トリートメント、ヘア＆スカルプトリートメント、そしてネイルスペースを新設。
ラグジュアリーでありながらも、上質のリラックス空間で、最高のトータルビューティをご提供します。

〒542-0086　大阪市中央区西心斎橋2-1-25
心斎橋W-Place 3F
0120-43-9735　TEL(06)6484-2328
www.kc-hairmake.jp
※御堂筋新聞　Special Price　カット　5,250円→4,725円に
新規の方のみ　2008年7月末まで　御堂筋　On Webを見たと予約して！

言の葉、音と楽

ライフィング・パルセイション
Life-ing Pulsation

Vol.4

あまりにも美しく、素晴らしいモノに出会うとヒトは言葉を失ってしまいます。哀しすぎる出来事に遭遇した時にも、同様にヒトは言葉を無くす。言葉の限界と言ってしまうには早計で、呑み込んだ言葉の重さが、「重さの侭に語る気配」をいつも感じます。

言語と言う手段を用いず、なくヒトのココロを惹きつける。離さない。自然淘汰される事無く、いつまでも其処にイノチを繋ぐ。芸術は歴史の中に生命をつなぐソンナモノなのかも知れません。

ココロ真直ぐに
情々と流れ
行き行きて
音と楽に住まふ

よろこびも悲しみも、怒りや苦悩、嫉妬でさえ・・・美しく「音と楽」にまとめ上げる。積もり積もった人の言葉が、音と楽に結晶し、響く時、調べとなってヒトの心を動かす。一言一言が音になり、楽を奏で、ココロが流れ始める。ヒトが話す言葉の中に備えたい「有り様、手本」が、音楽の中に見え隠れします。音楽はホントの事をとても良くしゃべるから、聴衆は、黙って聞いている事ができる。キクシカナイッ。おしゃべり上手な作曲家と演奏者・・・かなわないから嫉妬する。

ヒトの情の結晶である言葉の源泉が、言葉を用いない「音と楽」にあり、イノチが発動する瞬間を、作曲家が捕らえ演奏者に贈る。決して足を踏み入れる事の叶わぬ口借しさと羨望の念・・・かなわないなぁ・・・と、全面降伏の白旗を揚げ、シアワセの黄色いハンカチを握りしめ、「音と楽」の力を借りて、ぽつりぽつりとホンモノの「言の葉」が自分の中に生まれ、言葉が響き始めるのを待つのは、とても気持ちの良い時間です。

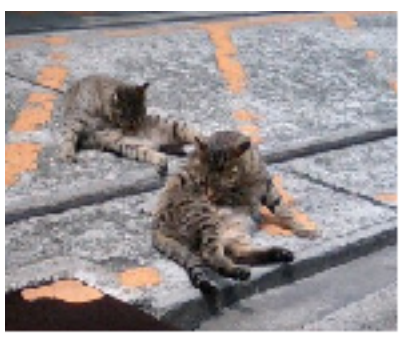
ヒト
音と楽の奏に従いて
情を尽くし
美しき言の葉を生む

ある意味、音と楽を備えたヒトの「言葉」は芸術であり、人の意志を伝達する最強の手段に成りうる・・・可能性があるといえそうです。言葉だけでは伝わらない事もあるけれど、コトバが通じ無ければもっと大変。バベルの塔ではないですが、大混乱は間違い無し。現実には、言葉を発した瞬間から、何かが始まる、始まってしまいます。誰かに何かを伝えるという「作用」は、必ず「反作用」を生み、自分の思惑にかかわらず現実を動かし始めます。たとえ、相手からの言葉による返事が無かったとしても、変化は起こっています。

イノチの気配は *Life-ing Pulsation* ですから、ヒトが意志を持った瞬間から、すでに何かは始まっていると考える方が妥当かも知れません。イキテイルという事だけで、外に向かって何かの信号 *Pulse* を発しているという事。そして、「言葉」で方向が決定され、コミュニケーションの続く限り、カタチを変えながら変動、時には思いがけない方向へも進んでしまう。是非は「時の運」ではありません。進路調整の言葉を紡ぎだし、イノチの気配を鮮明にする勇気と、美しきモノに対するセンサーの感度、生き残りに賭ける意欲です。

演奏終了後、「ピアノを、今、弾き終わりました」というだけの、素っ気ないくらいに真直ぐな姿。押しつけがましくなく、ただ、意味のあるモノが其処にあると言う気配が美しく、全てのヒトは、このようにしてこの世に誕生して居るはずだと。

Essayist Maggiemokuren



陽だまりの中で…
大阪市北区梅ヶ枝町

MIDOSUJI HOT SHOT

大阪市北区・水晶橋

日本語を話すように英語を話しませんか？
「本気」で英会話をマスターしたいあなたへ…
話せないのは、頭の中で作文するからです。思い浮かんだ順に単語を並べるだけ。誰でも話せるようになります。
体験・見学随時受け付中　週1回(4回/月)グループレッスン
問合せ：（株)アッパーズ 音田　Tel.：06-6282-5138

VOICE

御堂筋 on WEB（http;//mido-suji.com）では本コラムのご意見ご感想を募集しています。
御堂筋新聞「言の葉、音と楽」係
E-mail:voice@mido-suji.com

この本と私

「すべては音楽から生まれる」
茂木健一郎

フラリと入った書店でこの本に出会った。音楽から生まれる?ウマレル?

ラジオ・CD、コンサート会場で演奏される「音」を思いながら、すぐに手にとってばらばらと開く。微笑む・出会い・創造力・生きる・力　の文字が目に飛び込む。「微笑む・生きる・力」という言葉が、胸の奥へ「じん」とくる。音楽とは、人が生きていく上に必要不可欠のもので、心を豊かにし、領域を変化させ広げる役割を持つと言う。著者と音楽プロデューサー、マルタン氏の対談では音楽会への参加の仕方、心構えや楽しみ方がおおらかに紹介され、クラシック音楽に対する堅苦しさを一瞬にして吹き飛ばし、音を感じ楽しむことが脳を変えると知った。本文の言葉に「音楽は人生の絶対的な座標軸となる。人の苦しみを緩和し、世界の美しさに目を向け生きる秘訣となるであろう」とあり、私も音楽が生きることの支えとなっていることに気付く。ベートーベン、モーツアルト、バッハ、シューベルトが並列状態であった私の頭の中が次第に変化してきた。脳の構成を大きく変えたいと考えている「私」にとって最適の一冊でした。

聰子

PHP新書

「老人と海」
アーネスト・ヘミングウエイ

ヘミングウェイは、硬質で装飾を排除した独自の文体を創り上げました。学術論文を書くためにヘミングウェイの文体を参考にする科学者もいるそうです。この「老人と海」には、そんな簡潔な美しさを持った英語表現が散りばめられています。

例えば、*He was an old man...*で始まる冒頭の段落。老人の不運と疲労を描写しているこの段落は、英語の持つ表現力を感じさせる一文で結ばれています。

Everything about him was old except his eyes and they were the same colour as the sea and were cheerful and undefeated.

文頭で老人の姿を思い起こさせ、そこから、目にフォーカスを当て、キューバの海と重ねることで、老人と海が一体であること示し、さらに老人自身の明るさと力強さを、彼が生きる海の輝きと雄大さと重ねて表現しています。この一文により鮮やかなブルーの世界が一気に広がっていきます。

ヘミングウェイはこの作品を２００回も校正したといいます。そんな彼が求めた文章の輝きを感じながら、一文一文を丁寧に読んでいきたい作品です。

宇響

講談社英語文庫

あなたの”感動”を発信しませんか？
本を読んで、感激したことや疑問に思ったこと、是非とも読んでみて欲しい！
というお薦めの一冊を、御堂筋新聞にお寄せください。小説、随筆、評論、
ビジネス書、古典、画集、絵本など、ジャンルは問いません。
あなたの思いがストレートに表現された文章をお待ちしています。
株式会社ファッションビジネス『御堂筋新聞』
〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目9番24号　Studio南船場 801号
TEL 06-6260-0071　FAX 06-6260-0037　E-mail:staff@mido-suji.com
※内容により、掲載をお断りする場合もあります。